

各 位

2018 年 4 月 4 日
大原薬品工業株式会社

オランザピン錠・OD 錠・細粒の 効能・効果及び用法・用量追加承認取得のお知らせ

大原薬品工業株式会社（本社：滋賀県、代表取締役社長：大原誠司）は、オランザピン錠 2.5mg/5mg/10mg「オーハラ」・オランザピン OD 錠 2.5mg/5mg/10mg「杏林」・オランザピン細粒 1%「オーハラ」につきまして、下記の「効能・効果」及び「用法・用量」の追加承認を本日付けで取得したことをお知らせいたします。

これにより、同剤の「効能・効果」及び「用法・用量」は先発品と同一になります。詳細は添付文書等をご参照下さい。

■効能・効果（下線部分が追加項目）

統合失調症

双極性障害における躁症状及びうつ症状の改善

抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心、嘔吐）

■用法・用量（下線部分が追加項目）

統合失調症：通常、成人にはオランザピンとして 5～10mg を 1 日 1 回経口投与により開始する。維持量として 1 日 1 回 10mg 経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、1 日量は 20mg を超えないこと。

双極性障害における躁症状の改善：通常、成人にはオランザピンとして 10mg を 1 日 1 回経口投与により開始する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1 日量は 20mg を超えないこと。

双極性障害におけるうつ症状の改善：通常、成人にはオランザピンとして 5mg を 1 日 1 回経口投与により開始し、その後 1 日 1 回 10mg に増量する。なお、いずれも就寝前に投与することとし、年齢、症状に応じ適宜増減するが、1 日量は 20mg を超えないこと。

抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心、嘔吐）：他の制吐剤との併用において、通常、成人にはオランザピンとして 5mg を 1 日 1 回経口投与する。なお、患者の状態により適宜増量するが、1 日量は 10mg を超えないこと。

【お問い合わせ先】

大原薬品工業株式会社 安全管理部 お客様相談室

〒104-6591 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー36階

TEL 0120-419-363 FAX 03-6740-7703

URL <http://www.ohara-ch.co.jp>

以上